

第4回三木市学校給食審議会 次第

日 時：令和5年9月5日（火）

午後7時から

会 場：三木市役所5階大会議室

1 開会

2 議事

- ・三木市学校給食に関する課題について
- 学校給食に関するアンケートについて

3 まとめ

4 閉会

三木市学校給食に関する課題について

学校給食に関する課題の解決に向けて、児童生徒、保護者対象にアンケート調査を実施する。

(1) 児童生徒向け給食アンケートの調査

- ・調査の趣旨：毎年、児童生徒の学校給食に対する満足度等を調査し、その結果を今後の給食に活かすため
- ・調査方法：令和4年度からフォームズにて実施
- ・実施時期：毎年10～11月頃
- ・実施対象：小学生2・4・6年、中学生1・3年生に実施
- ・アンケート結果公表：2月頃
- ・令和4年度アンケート結果：別紙1参照

(2) 保護者向け給食アンケートの調査

- ・調査の趣旨：学校給食をより良くするため、保護者への意見を聞き、学校給食審議会における審議の参考にする
- ・調査方法：フォームズにて実施予定
- ・実施時期：令和5年10月下旬
- ・回答期間：2週間
- ・アンケート結果公表：2月頃
- ・アンケート内容：別紙2参照

*フォームズ：マイクロソフトが提供しているアンケート作成、自動集計ができるツール

令和4年度学校給食に関するアンケート結果報告書

令和5年2月14日
三木市教育委員会
教育総務部 教育施設課

1 アンケート実施概要

本アンケートは、児童生徒の学校給食に対する満足度等を調査し、その結果を今後の学校給食に活かすことを目的として、令和4年11月1日から11日までの間に実施した。

アンケートの実施概要は、次のとおりである。

(1) アンケートの内容

別紙のとおり

(2) アンケート実施対象

本アンケートは、三木市立全小学校の2年、4年、6年及び全中学校の1年、3年を対象とし、2学級の学年にあつては、1学級を抽出し、3学級以上の学年にあつては、2学級を抽出して実施した。

(3) アンケート実施対象者数及び回収数等

アンケートの実施対象者数及び回収数、回収率は、次のとおりである。

		実施対象者	回収数	回収率	備考
小学校	2年	326	283	86.8	◎実施対象の2学級以上を抽出し、100%を確保する。
	4年	311	335	107.7	
	6年	313	283	90.4	
	小計	950	901	94.8	
中学校	1年	329	288	87.5	
	3年	345	253	73.3	
	小計	674	541	80.3	
合計		1,624	1,442	88.8	

(4) アンケート回収数の男女別内訳

アンケート回収数の男女別内訳は、次のとおりである。

		男		女		無回答		計		備考
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
小学校	2年	144	50.9	137	48.4	2	0.7	283	100.0	
	4年	184	54.9	148	44.2	3	0.9	335	100.0	
	6年	128	49.8	147	51.9	8	2.8	283	100.0	
	小計	456	50.6	432	47.9	13	1.5	901	100.0	
中学校	1年	145	50.3	138	47.9	5	1.7	288	100.0	
	3年	115	45.5	128	50.6	10	3.9	253	100.0	
	小計	260	48.0	266	49.2	15	2.8	541	100.0	
合計		716	49.7	698	48.4	28	0.3	1,442	100.0	

2 アンケート結果

(1) 結果の概要

ア 昨年度調査と比較して、味について「おいしい」の割合は、パンのみ減少していた。特にパンで2.5%減少しており、令和2年度から個包装に変更し、配合割合を試行錯誤したが、パンをおいしいという児童生徒の割合が減少した。

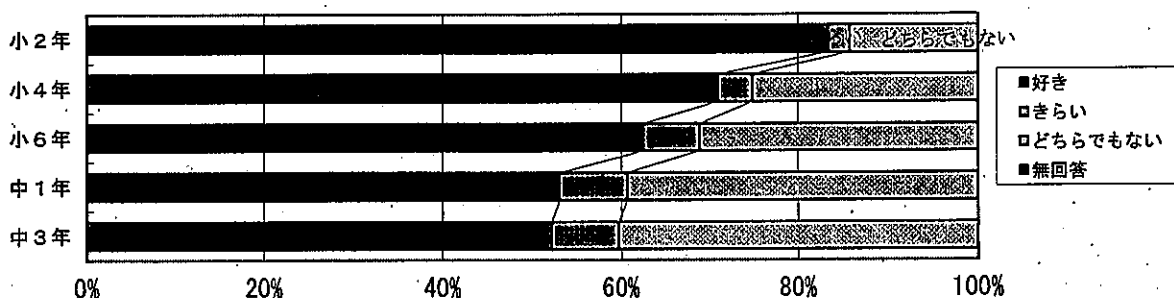
イ 給食の量について、学校給食では、年齢に応じた量を提供しているが、男子は「少ない」と感じている割合が高い。教室での配膳時に、男女差・個人差などを考慮し、必要に応じて個別に適切な配食が必要と考える。

ウ 朝食の喫食割合は、昨年度調査と比較して、「毎日食べる」の割合が2.7%減少した。また、「食べていない」の割合が、6.0%の実態がある。成長期に朝食を欠食することは、大きな影響を及ぼすので、引き続き朝食の重要性を家庭に啓発する必要がある。

エ 地産地消の取組を「知っている」の割合が、2.4%減少した。学校給食における地産地消の取組は、特産物についての理解や郷土愛を高める効果が期待されるので、引き続き、多く取り入れ、児童生徒に伝えていく必要がある。

(2)各質問に対する児童生徒の回答は、次のとおりである。

【質問1】給食は好きですか。



[学年別] (単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計	備考
好き	83.4	71.0	62.5	53.1	52.2	64.9	
きらい	2.5	3.9	6.4	7.6	7.5	5.5	
どちらでもない	14.1	25.1	31.1	39.3	40.3	29.6	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
回答者数(人)	283	335	283	288	253	1,442	

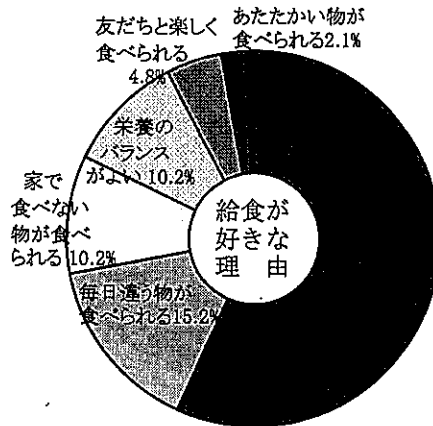
[男女別] (単位：%)

	小学校		中学校		計		備考
	男	女	男	女	男	女	
好き	77.4	67.3	59.6	47.0	71.0	59.6	
きらい	4.8	3.5	6.2	7.9	5.3	5.2	
どちらでもない	17.8	29.2	34.2	45.1	23.7	35.2	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
回答者数(人)	456	432	260	266	716	698	

64.9%の児童生徒が「給食は好き」と答えている。これは、昨年度調査と比較して3.1%増加している。学年進行とともに「好き」の割合が減少し、「きらい」、「どちらでもない」の割合が増加する傾向が見られる。小2年と中3年の比較では、「好き」は、31.2%減少し、「きらい」は5.0%増加、「どちらでもない」は26.2%増加している。男女別の比較では、男子の方が給食に対して肯定的である。

【質問2】給食が好きな理由

(【質問1】で「好き」と答えた児童生徒が回答。)



【学年別】

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしい	47.0	55.9	64.4	56.2	65.9	56.7
毎日違う物が食べられる	17.0	16.8	10.7	15.7	14.4	15.2
家で食べない物が食べられる	17.0	10.5	5.7	7.8	6.1	10.2
栄養のバランスがよい	8.4	5.0	15.3	14.4	10.6	10.2
友達と楽しく食べられる	7.2	7.6	1.1	3.3	2.3	4.8
あたたかい物が食べられる	3.4	3.4	1.1	0.6	0.7	2.1
その他	0.0	0.8	1.7	2.0	0.0	0.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	236	238	177	153	132	936

【男女別】

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしい	59.5	49.8	60.6	60.8	59.8	53.1
毎日違う物が食べられる	14.2	16.1	16.8	13.6	15.0	15.4
家で食べない物が食べられる	10.5	13.1	5.1	9.6	8.9	12.0
栄養のバランスがよい	8.8	9.3	12.9	12.0	10.0	10.1
友達と楽しく食べられる	4.2	7.6	3.2	1.6	3.9	5.8
あたたかい物が食べられる	2.0	3.4	0.7	0.8	1.6	2.6
その他	0.8	0.7	0.7	1.6	0.8	1.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	353	291	155	125	508	416

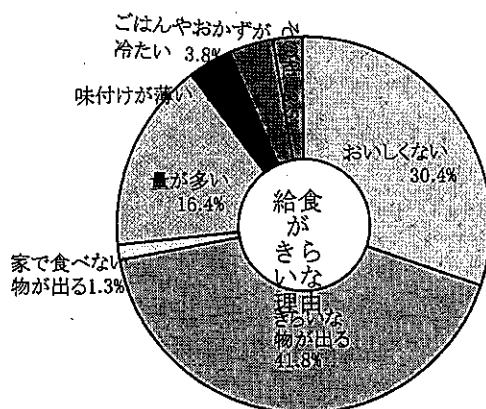
給食が好きな理由では、「おいしい」が最も多く、以下、「毎日違う物が食べられる」、「家で食べたことない物が食べられる」、「栄養のバランスがよい」の順である。これは、6年生以外においてほぼ同様の傾向である。6年生が「栄養バランスがよい」と選択した割合が多く、家庭科等の学習での結果が反映されていると考えられる。

男女別に比較すると、どの理由であっても、大きな差はない。

「その他」を選択した児童生徒の主な記述内容は、ありません。

【質問3】給食がきらいな理由

(【質問1】で「きらい」と答えた児童生徒が回答。)



【学年別】

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしくない	28.6	0.0	33.3	18.2	63.2	30.4
きらいな物が出る	71.4	46.1	38.9	45.4	26.3	41.8
家で食べない物が出る	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	1.3
量が多い	0.0	30.8	11.0	22.7	10.5	16.4
量が少ない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
味付けが濃い	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
味付けが薄い	0.0	0.0	5.6	9.1	0.0	3.8
油っぽい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ごはんやおかずが冷たい	0.0	7.7	5.6	4.6	0.0	3.8
その他	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	2.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	7	13	18	22	19	79

【男女別】

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしくない	31.8	6.6	56.2	23.8	42.1	16.7
きらいな物が出る	45.4	53.3	31.2	38.1	39.5	44.4
家で食べない物が出る	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
量が多い	9.1	26.7	0.0	33.3	5.2	30.6
量が少ない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
味付けが濃い	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
味付けが薄い	0.0	6.7	6.3	4.8	2.6	5.6
油っぽい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ごはんやおかずが冷たい	4.6	6.7	6.3	0.0	5.3	2.7
その他	9.1	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	22	15	16	21	38	36

給食がきらいな理由では、「きらいな物が出る」が多く、「おいしくない」、「量が多い」と続く。学年別で見ると、低学年では、「きらいな物が出る」、「おいしくない」が多い。中学生になっても割合はやや増加し、「おいしくない」も増加している。

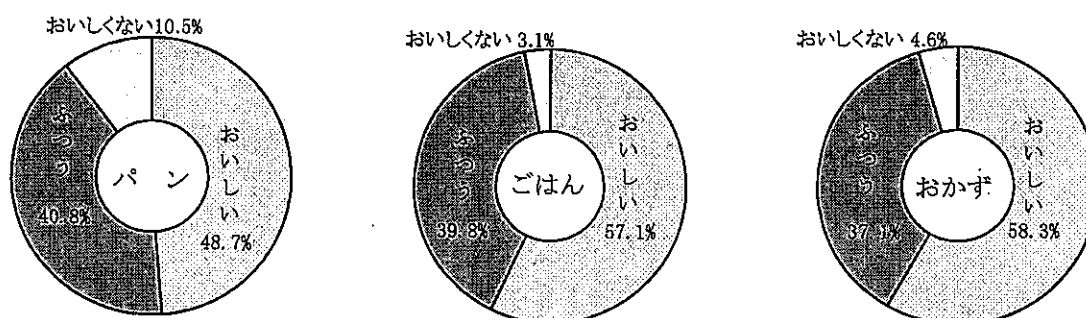
男女別では、男子は「おいしくない」の割合が高い。女子は「きらいな物が出る」が多く、前年度と比較すると10.5%増加している。

「その他」を選択した児童生徒の主な記述内容は、次のとおりである。

【小学校】 りんごパンがでてこないから。

【中学校】 コメントの記述はありません。

【質問4】給食の味について



〔学年別〕

(単位：%)

		小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
パ ン	おいしい	69.2	51.6	45.9	46.5	27.7	48.7
	ふつう	27.6	38.5	43.1	43.8	52.6	40.8
	おいしくない	3.2	9.9	11.0	9.7	19.7	10.5
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ご は ん	おいしい	60.4	60.6	62.2	53.5	47.1	57.1
	ふつう	37.1	37.0	35.7	43.1	47.4	39.8
	おいしくない	2.5	2.4	2.1	3.5	5.5	3.1
	計	100.0	100.0	100.0	100.1	100.0	100.0
お か ず	おいしい	66.1	66.6	59.7	48.6	48.2	58.3
	ふつう	29.7	31.0	35.3	45.8	45.5	37.1
	おいしくない	4.2	2.4	5.0	5.6	6.3	4.6
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		283	335	283	288	253	1,442

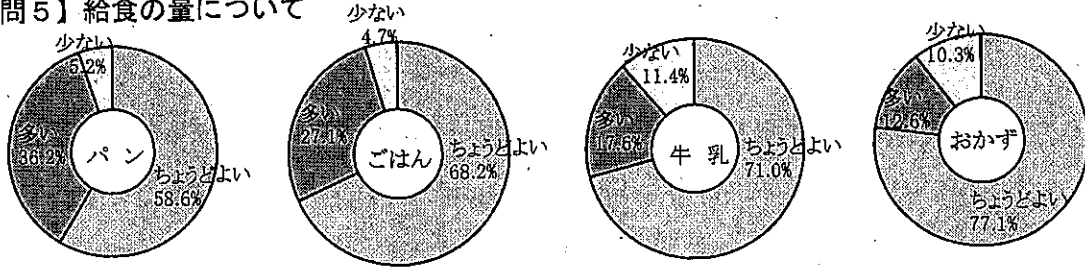
〔男女別〕

(単位：%)

		小学校		中学校		計	
		男	女	男	女	男	女
パ ン	おいしい	55.0	55.6	39.2	38.0	49.3	48.9
	ふつう	35.8	37.5	47.7	47.7	40.1	41.4
	おいしくない	9.2	6.9	13.1	14.3	10.6	9.7
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ご は ん	おいしい	64.2	57.4	58.1	44.0	62.0	52.3
	ふつう	34.0	39.6	38.8	50.4	35.8	43.7
	おいしくない	1.8	3.0	3.1	5.6	2.2	4.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
お か ず	おいしい	68.2	60.4	51.6	45.5	62.2	54.7
	ふつう	27.6	36.4	41.9	49.2	32.8	41.3
	おいしくない	4.2	3.2	6.5	5.3	5.0	4.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		456	432	260	266	716	698

89%以上の児童生徒が「おいしい」又は「ふつう」と答えており、給食の味については、ある程度満足していると判断できる。昨年度と比較すると、ごはんとおかずは「おいしい」と回答した割合が同じ。また、パンは「おいしい」の割合が2.5%減少した。砂糖とショートニングの配合割合を改良し、しっとりとした生地になったが、学年の進捗とともに「おいしい」の割合が減少し、「ふつう」の割合が増加する傾向がある。

【質問5】給食の量について



【学年別】

(単位：%)

		小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
パン	ちょうどよい	69.3	58.2	54.1	60.1	50.6	58.6
	多い	24.0	38.2	39.6	34.7	45.1	36.2
	少ない	6.7	3.6	6.3	5.2	4.3	5.2
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ごはん	ちょうどよい	64.0	74.6	72.4	64.9	63.3	68.2
	多い	31.8	21.5	22.3	30.2	31.2	27.1
	少ない	4.2	3.9	5.3	4.9	5.5	4.7
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
牛乳	ちょうどよい	71.4	71.1	74.9	64.9	72.7	71.0
	多い	18.4	17.6	13.4	21.5	17.0	17.6
	少ない	10.2	11.3	11.7	13.6	10.3	11.4
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
おかず	ちょうどよい	77.8	77.9	78.5	76.4	74.7	77.1
	多い	14.8	13.7	8.1	14.2	11.9	12.6
	少ない	7.4	8.4	13.4	9.4	13.4	10.3
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数 (人)		283	335	283	288	253	1,442

【男女別】

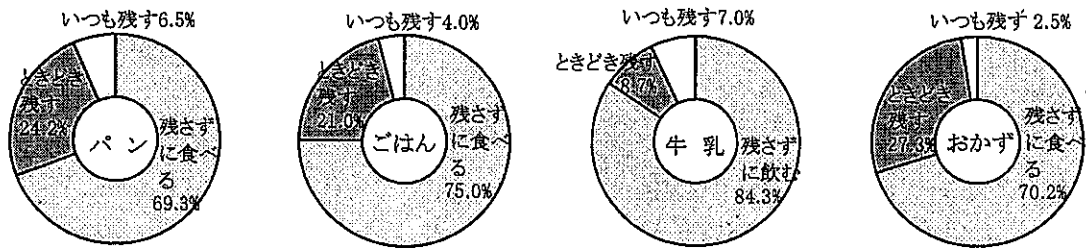
(単位：%)

		小学校		中学校		計	
		男	女	男	女	男	女
パン	ちょうどよい	61.8	59.3	67.7	45.1	64.0	53.9
	多い	30.5	37.7	25.0	53.0	28.5	43.5
	少ない	7.7	3.0	7.3	1.9	7.5	2.6
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ごはん	ちょうどよい	72.4	69.0	77.7	52.6	74.3	62.7
	多い	21.0	29.2	13.8	46.3	18.4	35.7
	少ない	6.6	1.8	8.5	1.1	7.3	1.6
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
牛乳	ちょうどよい	70.6	74.5	67.7	70.3	69.6	72.9
	多い	14.9	18.3	10.8	27.1	13.4	21.6
	少ない	14.5	7.2	21.5	2.6	17.0	5.5
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
おかず	ちょうどよい	75.2	81.3	72.7	78.9	74.3	80.4
	多い	11.2	13.4	10.0	16.2	10.8	14.5
	少ない	13.6	5.3	17.3	4.9	14.9	5.1
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数 (人)		456	432	260	266	716	698

全体的には、58%以上の児童生徒が「ちょうどよい」と答えており、概ね適正な提供量であると考えられる。「多い」、「少ない」という回答を比較すると、主食、牛乳、おかずのすべてにおいてほぼ「多い」の割合が高くなっている。

男女別では、女子は、相対的に「多い」という回答が多い。中学校女子は、主食で40%近くが「多い」と回答している。中学校男子は、特に牛乳、おかずが「少ない」という回答が多い。

【質問6】給食の食べ残しについて



〔学年別〕

(単位：%)

		小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
パン	残さずに食べる	64.7	70.7	73.9	68.7	68.0	69.3
	ときどき残す	31.8	24.5	21.5	20.5	22.5	24.2
	いつも残す	3.5	4.8	4.6	10.8	9.5	6.5
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ごはん	残さずに食べる	62.5	77.9	85.9	70.5	78.3	75.0
	ときどき残す	32.2	20.9	12.4	20.8	18.2	21.0
	いつも残す	5.3	1.2	1.7	8.7	3.6	4.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
牛乳	残さずに飲む	78.8	85.7	93.3	80.9	82.6	84.3
	ときどき残す	14.5	9.8	3.9	7.6	7.1	8.7
	いつも残す	6.7	4.5	2.8	11.5	10.3	7.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
おかず	残さずに食べる	61.1	71.6	75.6	66.3	76.7	70.2
	ときどき残す	35.7	26.3	22.6	28.5	23.3	27.3
	いつも残す	3.2	2.1	1.8	5.2	0.0	2.5
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		283	335	283	288	253	1,442

〔男女別〕

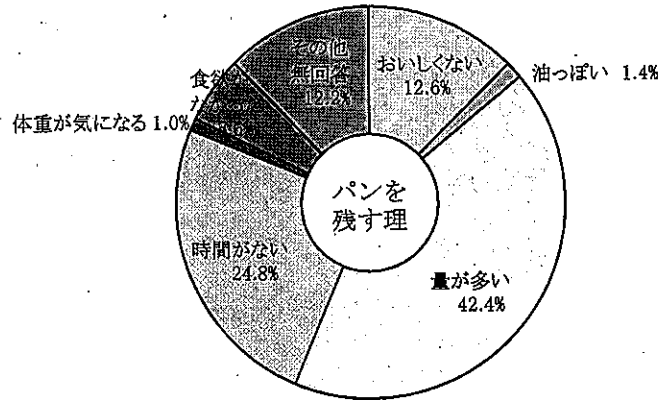
(単位：%)

		小学校		中学校		計	
		男	女	男	女	男	女
パン	残さずに食べる	76.1	63.2	85.8	52.3	79.6	59.0
	ときどき残す	21.3	30.6	12.3	30.4	18.0	30.5
	いつも残す	2.6	6.2	1.9	17.3	2.4	10.5
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ごはん	残さずに食べる	82.2	68.3	91.2	57.5	85.5	64.2
	ときどき残す	15.8	28.2	6.5	32.3	12.4	29.8
	いつも残す	2.0	3.5	2.3	10.2	2.1	6.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
牛乳	残さずに飲む	89.3	82.4	93.1	71.4	90.7	78.2
	ときどき残す	5.7	13.2	3.8	10.9	5.0	12.3
	いつも残す	5.0	4.4	3.1	17.7	4.3	9.5
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
おかず	残さずに食べる	75.7	62.9	82.3	60.5	78.1	62.0
	ときどき残す	22.4	34.3	15.8	35.7	20.0	34.8
	いつも残す	1.9	2.8	1.9	3.8	1.9	3.2
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		456	432	260	266	716	698

「残さず食べる」と回答した割合が、全体的に昨年と比較して減少している。おかずは、「ときどき残す」の割合が高く、苦手な献立の時には食べ残しをする児童生徒が多いという実態がうかがえる。男女別に見ると、「残さずに食べる」は、男子が女子より12～21ポイント高い。特に、中学校女子は、給食を残す割合が高くなっており、【質問5】給食の量に整合する結果となっている。

【質問7】給食を残す理由

(【質問6】でパンを「ときどき残す」「いつも残す」と答えた児童生徒が回答。)



[学年別]

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしくない	9.0	10.2	17.6	4.5	24.7	12.6
油っぼい	4.0	1.0	1.3	0.0	0.0	1.4
量が多い	35.0	40.8	44.6	53.3	39.5	42.4
時間がない	33.0	22.5	17.6	31.1	17.3	24.8
体重が気になる	1.0	3.1	0.0	0.0	0.0	1.0
食欲がなかった	6.0	7.1	2.7	4.4	7.4	5.6
その他	12.0	15.3	16.2	6.7	11.1	12.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	100	98	74	90	81	443

[男女別]

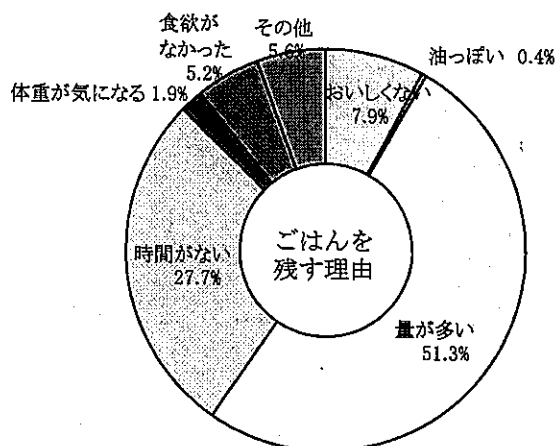
(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしくない	13.8	10.0	13.5	12.6	13.7	11.2
油っぼい	0.9	3.1	0.0	0.0	0.7	1.8
量が多い	32.1	44.7	46.0	47.2	35.6	45.8
時間がない	26.6	23.9	18.9	27.6	24.7	25.5
体重が気になる	1.8	1.3	0.0	0.0	1.3	0.7
食欲がなかった	7.4	4.4	16.2	3.2	9.6	3.9
その他	17.4	12.6	5.4	9.4	14.4	11.1
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	109	159	37	127	146	286

[小学校] 味がしない。など

[中学校] パンはパサパサしてもちもち感が足りない。パンが硬い。など

(【質問6】でごはんを「ときどき残す」「いつも残す」と答えた児童生徒が回答。)



[学年別]

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしくない	2.8	14.8	10.0	6.2	8.7	7.9
油っぽい	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.4
量が多い	43.8	50.0	56.6	57.8	52.2	51.3
時間がない	31.5	22.2	23.3	28.1	30.4	27.7
体重が気になる	4.1	0.0	0.0	1.6	2.2	1.9
食欲がなかった	5.5	5.6	3.3	4.7	6.5	5.2
その他	12.3	5.6	6.8	1.6	0.0	5.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	73	54	30	64	46	267

[男女別]

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしくない	10.9	7.0	13.3	5.5	11.4	6.3
油っぽい	1.8	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0
量が多い	47.3	49.0	40.0	57.1	45.7	52.9
時間がない	29.1	25.0	20.0	31.9	27.1	28.3
体重が気になる	3.6	1.0	0.0	2.2	2.9	1.5
食欲がなかった	3.6	6.0	26.7	2.2	8.6	4.2
その他	3.7	12.0	0.0	1.1	2.9	6.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	55	100	15	91	70	191

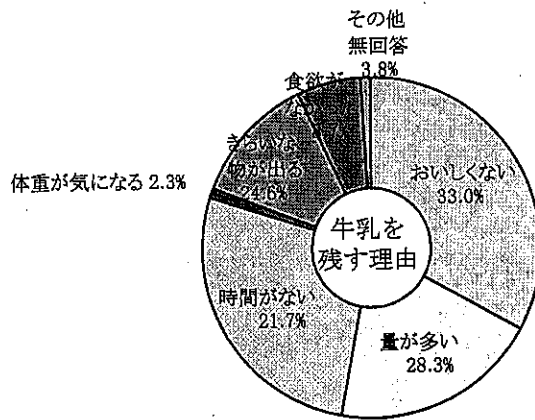
給食を残す理由は、「量が多い」「時間がない」、続いて「おいしくない」の順である。これは、各学年に共通している理由であるが、学年が上がると、「量が多い」、「時間がない」の割合が高くなる。

男女別に比較すると、男女とも、「量が多い」、「時間がない」の順で割合が高い。「その他」を選択した児童生徒の主な記述内容は、次のとおりである。

【小学校】 ごはんが冷たい。ごはんが水っぽい。など

【中学校】 コメントの記述はありません。

(【質問6】で牛乳を「ときどき残す」「いつも残す」と答えた児童生徒が回答。)



[学年別]

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしくない	13.2	25.0	85.7	50.0	37.5	33.0
量が多い	39.5	25.0	0.0	7.7	4.2	20.0
時間がない	34.2	35.0	14.3	15.4	25.0	26.9
体重が気になる	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
牛乳が好きではない	7.9	10.0	0.0	15.4	20.8	12.2
食欲がなかった	2.6	5.0	0.0	11.5	8.3	6.1
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	38	20	7	26	24	115

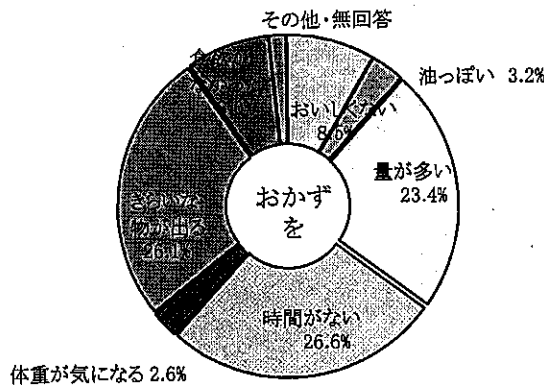
[男女別]

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしくない	22.7	26.8	20.0	46.5	22.2	36.9
量が多い	31.8	31.7	20.0	4.7	29.7	17.9
時間がない	36.3	26.8	20.0	18.6	33.3	22.6
体重が気になる	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	1.2
牛乳が好きではない	4.6	9.8	20.0	18.6	7.4	14.3
食欲がなかった	4.6	2.4	20.0	9.3	7.4	5.9
その他	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	1.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	22	41	5	43	27	84

給食を残す理由は、「おいしくない」「時間がない」の順で割合が高い。男女別に比較すると、男子は「時間がない」、女子は「おいしくない」の割合が高い。「その他」を選択した児童生徒の主な記述内容は、ありません。

(【質問6】でおかずを「ときどき残す」「いつも残す」と答えた児童生徒が回答。)



[学年別]

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしくない	17.0	5.7	3.7	2.3	10.4	8.5
油っばい	5.6	2.9	0.0	2.3	3.5	3.2
量が多い	11.3	22.9	18.5	36.4	31.0	23.4
時間がない	35.8	20.0	33.4	20.4	20.7	26.6
体重が気になる	5.7	0.0	3.7	2.3	0.0	2.6
きれいな物が出る	15.1	37.1	29.6	29.5	24.1	26.1
食欲がなかった	7.6	11.4	7.4	4.5	10.3	8.0
その他	1.9	0.0	3.7	2.3	0.0	1.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	53	35	27	44	29	188

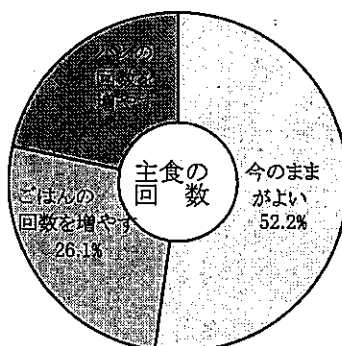
[男女別]

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしくない	13.9	8.9	11.2	5.0	13.3	7.3
油っばい	5.6	2.6	0.0	3.3	4.4	2.9
量が多い	13.9	17.9	22.2	35.0	15.6	25.4
時間がない	25.0	32.1	22.2	21.7	24.5	27.5
体重が気になる	2.8	3.9	0.0	1.7	2.2	2.9
きれいな物が出る	22.2	26.9	22.2	28.3	22.2	27.5
食欲がなかった	13.9	6.4	22.2	3.3	15.6	5.1
その他	2.7	1.3	0.0	1.7	2.2	1.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	36	78	9	60	45	138

給食を残す理由は、「時間がない」、「きれいな物が出る」、続いて「量が多い」の順である。これは、各学年に共通している理由であるが、学年が上がると、「量が多い」、「きれいな物が出る」の割合が高くなる。

【質問8】主食の回数についてどう思いますか。(現行：週当り米飯3.5回、パン1.5回)



[学年別]

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
今のままがよい	62.2	50.1	51.6	50.3	46.6	52.2
ごはんの回数を増やす	13.8	28.1	29.3	25.0	35.2	26.1
パンの回数を増やす	24.0	21.8	19.1	24.7	18.2	21.7
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数 (人)	283	335	283	288	253	1,442

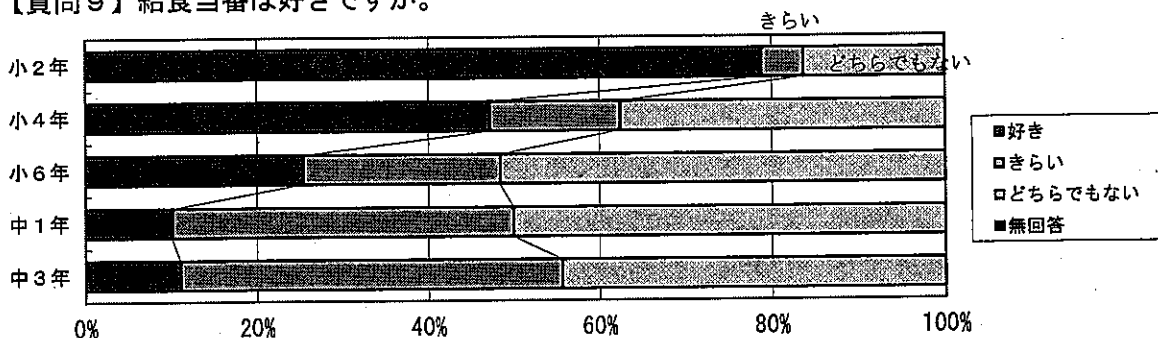
〔男女別〕

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
今のままがよい	53.1	56.0	48.5	49.3	51.4	53.4
ごはんの回数を増やす	26.1	21.5	31.9	26.3	28.2	23.4
パンの回数を増やす	20.8	22.5	19.6	24.4	20.4	23.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	456	432	260	266	716	698

「今のまま(米飯週3.5回)がよい」が最も多い。学年別でごはんとパンでは、昨年とはパンの回数を増やすことを希望する方が多かったが、今年のごはんの回数を増やすことを希望する児童生徒の方が5.2%多い。

【質問9】給食当番は好きですか。



〔学年別〕

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
好き	78.8	47.2	25.4	10.1	11.1	35.4
きらい	4.9	15.2	23.0	39.9	44.6	24.8
どちらでもない	16.3	37.6	51.6	50.0	44.3	39.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	283	335	283	288	253	1,442

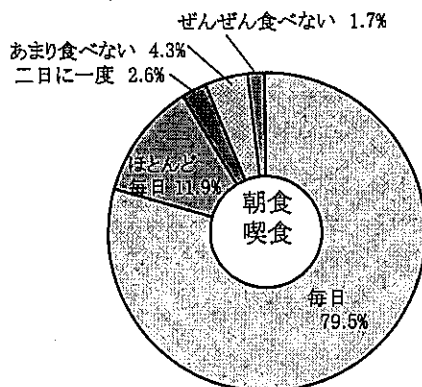
〔男女別〕

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
好き	48.0	53.5	9.2	11.7	33.9	37.5
きらい	15.8	12.3	42.7	41.7	25.6	23.5
どちらでもない	36.2	34.2	48.1	46.6	40.5	39.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	456	432	260	266	716	698

給食当番が「好き」と答える児童生徒は、中学生になると極端に減少する。小学校高学年にでると、半数近い生徒が「どちらでもない」と回答している。男女別では、小・中学校とも男子の方が「きらい」の割合が高い。

【質問10】朝ごはんを食べていますか。



〔学年別〕

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
毎日食べている	83.8	82.4	81.3	77.4	71.5	79.5
ほとんど毎日食べている	8.8	8.9	12.3	14.6	15.8	11.9
二日に一度くらい食べている	1.1	2.7	2.5	3.1	3.6	2.6
あまり食べていない	4.2	4.5	2.8	3.5	6.7	4.3
ぜんぜん食べていない	2.1	1.5	1.1	1.4	2.4	1.7
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	283	335	283	288	253	1,442

〔男女別〕

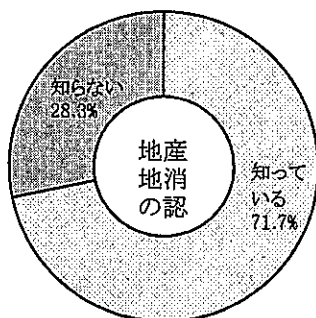
(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
毎日食べている	80.3	85.6	76.9	74.1	79.1	81.2
ほとんど毎日食べている	11.2	8.3	11.5	17.7	11.3	11.9
二日に一度くらい食べている	2.0	1.9	3.9	2.6	2.6	2.1
あまり食べていない	5.0	2.6	5.8	4.1	5.3	3.2
ぜんぜん食べていない	1.5	1.6	1.9	1.5	1.7	1.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	456	432	260	266	716	698

91%の児童生徒が「毎日食べている」又は「ほとんど毎日食べている」と回答している。昨年と比較すると0.6%減少している。また、6.0%の児童生徒が「あまり食べていない」又は「ぜんぜん食べていない」という実態もある。

「毎日食べている」割合が、学年進行とともに減少している。

【質問11】給食に三木市産の米や野菜を使っていることを知っていますか。



〔学年別〕

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
知っている	58.7	75.5	83.4	69.8	70.4	71.7
知らない	41.3	24.5	16.6	30.2	29.6	28.3
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	283	335	283	288	253	1,442

〔男女別〕

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
知っている	71.3	73.8	68.1	70.7	70.1	72.6
知らない	28.7	26.2	31.9	29.3	29.9	27.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	456	432	260	266	716	698

昨年度より2.4%「知っている」の割合が減少した。学年が上がるにつれ、認知度は上がってきている。昨年に比べると「知っている」の割合が小6年生で8.3%増加している。男女差は、「知っている」割合が女子のほうが2.5%多い。

【質問12】給食についての感想や希望があったら、何でも書いてください。

給食について自由な感想等を聞いたところ、「〇〇がおいしい。〇〇をもっと出してほしい。」という記述が大多数であった。(〇〇は、バタートッピングパンやカレー、麺類、肉、デザート、ジュース、セレクト給食などが多い。)

その他の意見等は、次のとおりである。

(1) 給食に対して肯定的な記述

- ・給食はめぐみだと思って食べています。
- ・いつも疲れた授業の後に食べる給食が本当に大好きで、もう、給食の先生に感謝です。
- ・新メニュー、1回ではなく何度か出してほしいです。
- ・神戸の中学校では、給食が冷たいとききました。この学校は温かくてとてもおいしいです。 など

(2) 給食に対して否定的な記述

- ・野菜・きのこ類(料理)を減らしてほしい。
- ・パンが大きすぎるので、小さくしてほしい。
- ・パンをふわふわにしてほしい。
- ・ごはんがベチャベチャしている。 など

(3) 給食に対する希望

- ・おしゃべりしながら食べたい。黙って食べるのがしんどいです。
- ・食べる時間を長くしてほしい。
- ・班で楽しく食べたいです。
- ・弁当日を増やしてほしい。

3 総括

このアンケートの結果を踏まえ、次のように総括する。

(1) 「食」への関心

全体的に低学年ほど学校給食について肯定的な回答が多い。学年進行とともに否定的な回答も増加するが、それ以上に肯定も否定もしない回答の増加が著しい。

このことは、学年進行とともに「食」への関心が薄れる傾向があるとも考えられ、食育を通じて「食」の重大さを認識させる必要がある。

(2) 給食の量及び食べ残し

給食の量についての感じ方に男女差があるので、各教室で量を調整できるものは、個人に応じて調整するなど工夫が必要である。

また、中学生になると食べ残す生徒が多くなる傾向になる。成長期に必要な量なので、残さないように指導するとともに、献立を工夫する必要がある。

(3) 主食の回数

主食の回数については、現状維持(米飯3.5回/週、パン1.5回/週)という回答が最も多いものの、パンよりも米飯を増やすことを望む回答がやや多い。

(4) 給食当番

学年が進むにつれ給食当番を嫌う傾向にあるが、学校給食の目標である社交性及び協同の精神を養うためにも給食当番は必要なことであるため、いっそうの指導を行っていただきたい。

(5) 朝食

朝食は、「毎日食べている」、「ほとんど毎日食べている」が合わせて91%であるが、一方で、6.0%生徒は、「全く食べていない」、「あまり食べていない」という実態である。体力面・学習面において、朝食を毎日とる児童生徒の方が優位であるという結果が出ている。

また、成長期のこの時期に朝食を欠食することは、その発達に大きな影響を及ぼすとともに、幼少期の欠食は大人になってからも続く傾向があり、規則正しい食生活を習慣づけるためにも、朝食の重要性をもっと啓発していかなければならない。

(6) 地産地消の取組とその啓発

学校給食における地産地消の取組の「知っている」の割合が、2.4%減少した。学校給食における地産地消は、新鮮で安心な食材を調達できるのみならず、子どもたちが郷土に対する理解や愛着を深める上でも大きな効果が期待される。

従って、地元産の食材を学校給食により多く取入れるとともに、そのことを各学校園において献立表・献立カレンダー・放送資料等を活用して児童生徒に適切に伝える必要がある。

幼稚園・小・中学校・特別支援学校の保護者のみなさまへ

学校給食に関するアンケートへのご回答のお願い(案)

三木市教育委員会

三木市では、市立の幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校においしく安全・安心な給食を提供できるよう努めています。

今年度、学校給食審議会を設置し、保護者をはじめとする関係者の方々や有識者にお集まりいただき、「三木市の学校給食の実施に関する重要な事項」について、審議しています。

そこで、保護者のみなさまのご意見をお聞きし、学校給食審議会での審議に役立ててまいりたいと考えております。アンケート調査へのご協力をお願いいたします。

1 アンケートの回答方法

右記のQRコードをスマホやタブレットで読み取りいただきますとアンケートフォームが表示されますのでアンケートフォームへの回答をお願いします。

パソコンの場合は下記のアドレスをご入力ください。

<https://forms.office.com/r/RqbY6FfCV5>



3 アンケートの期間

令和5年 月 日(火) 24時まで

4 アンケートにお答えいただく方

幼稚園児、小・中・特別支援学校児童生徒の保護者の方
ご自身のご意見やお子様からの感想によりお答えください。

5 その他注意事項

1台のスマホあるいはタブレット・パソコンについて、1回のみのお回答となります。

複数のお子様がおられる場合は、申し訳ありませんが、1番上のお子さん
のことについてご回答をお願いします。

お問い合わせ先
教育総務部 教育施設課
給食係
電話 0794-82-2000 (3519)

別紙 2

学校給食に関するアンケート(保護者向け)(案)

質問項目	質問内容	回答欄
基本	1 お子さんの在籍している学年	小学校 (部) 低学年 小学校 (部) 中学年 小学校 (部) 高学年 中学校 (部) 幼稚園
献立の満足度	2 学校給食の献立についてどう思われますか。	満足 3の設問へ やや満足 3の設問へ 普通 5の設問へ やや不満 4の設問へ 不満 4の設問へ わからない 5の設問へ
	3 学校給食に満足していることはどのようなことで すか。(3つまで)	栄養バランスがよい 献立内容がバラエティに富んでいる 安全・衛生面に配慮している 量がちょうどよい 食物アレルギー対応が適切である 食育の指導が適切である その他 ()
	4 学校給食に不満があることはどのようなことで すか。(3つまで)	栄養バランスが悪い 献立内容がバラエティに富んでいない 安全・衛生面に配慮していない

		<p>量が多い 量が少ない 食物アレルギー対応が適切ではない 食育の指導が適切ではない その他 ()</p>
献立の希望	<p>5 学校給食の献立について、希望はありますか。 (3つまで)</p>	<p>栄養バランスを考えた献立にしてほしい 季節の行事ごとの献立を増やしてほしい デザートや果実の回数を増やしてほしい 人気のあるメニューを増やしてほしい 和食を増やしてほしい 世界の料理を増やしてほしい 今のままで良い その他 ()</p>
	<p>6 主食の回数についてどう思いますか。 (週に米飯3.5回、パン1.5回)</p>	<p>今のままが良い 米飯の回数を週4回に増やす パンの回数を増やす</p>
食材の産地 認知度	<p>7 米は市内産を全量使用しています。ご存じですか。</p> <p>8 学校給食では地産地消を推進していることから、できるだけ市内産の野菜を使用しています。市内産の野菜は重量ベース割合で約28% (令和4年度) 使用しています。ご存じですか。 *市内産の野菜：玉ねぎ、じゃがいも、キャベツ等</p> <p style="text-align: center;">19品目</p>	<p>知っていた 知らなかった 知っていた 知らなかった</p>

	<p>9 市内産の食材が調達できない場合は、兵庫県、次に国産の食材を使用しています。学校給食で使用している食材の数量割合は、兵庫県産41%、国産80%（令和4年度）です。ご存じですか。 *兵庫県産：海苔、はたはた、市内産が調達できない野菜等 *国産：肉、県産が調達できない野菜等</p>	<p>知っていた 知らなかった</p>
<p>食材の希望</p>	<p>10 学校給食の食材について希望はありますか。（3つまで）</p>	<p>市内産のものをもっと使ってほしい 兵庫県産のものをもっと使ってほしい 国産のものをもっと使ってほしい 有機農産物を使ってほしい 子どもが苦手な食材も使ってほしい 今のまままでよい その他（)</p>
	<p>11 使用する食材について、重要と考えるものをお答えください。（3つまで）</p>	<p>安全性 栄養価 鮮度 おいしさ 価格 産地・製造地 添加物 アレルギー</p>
<p>有機農産物</p>	<p>12 三木市では有機農産物を取り入れていません。その理由として市内産の有機農産物が少なく、一</p>	<p>給食費が上がっても取り入れられるべきだ 給食費が上がらなければ取り入れたい</p>

	<p>一般的な食材より高額であることや食材の大きさや形がふぞろい、虫食いがある可能性があるためです。より調理に時間が必要があるためです。</p> <p>一方、市場や市内産野菜は、残留農薬検査し、基準を満たした食材を使用しています。今後、有機農産物を給食に取り入れた方がよいと思いますか。</p> <p>*有機農産物：禁止された化学肥料や農薬を使用せず栽培する等有機JAS認証された農産物</p>	<p>どちらとも言えない 給食費が上がるなら取り入れなくてよい こだわらなければならない</p>
<p>13</p>	<p>上記で回答した理由・ご意見があまりありません 記入ください。</p>	<p>自由記載</p>
<p>給食費について</p>	<p>14 保護者にご負担いただいている給食費は、食料費のみとなっております。人件費や光熱水費、施設の維持管理費等の運営費は市が負担していることをご存じでしたか。</p>	<p>知っている 知らない</p>
<p>給食への関心</p>	<p>15 毎月の献立表をご覧になりますか。</p>	<p>よく見る 16の設問へ 時々見る 16の設問へ 見ない 17の設問へ</p>
	<p>16 献立表はどのように活用していますか。</p>	<p>献立や食材を確認している 食事作りの参考にしている メニューが重ならないようにしている 食に関する知識や情報を参考にしている その他（ ）</p>

<p>今のままの紙媒体にて配布 「すぐーる」にてデータで配布 紙媒体とデータ、2種類での配布</p>	<p>よく見る 時々見る 見ない</p>
<p>17 現在、献立表は紙媒体により配布していますが、希望する媒体を選んでください。</p>	<p>18 毎月給食だよりを配信していますが、ご覧になりますか。</p>
<p>19 給食だよりで読んでみたいテーマは何ですか。 (3つまで)</p>	<p>旬の食材について 食物の栄養素・働きについて 健康な食生活について 行事食について 食事マナーについて 給食メニューの作り方 その他()</p>
<p>20 お子さんと給食の話をしますか。</p>	<p>よく話す 21の設問へ 時々話す 21の設問へ 話さない 22の設問へ</p>
<p>21 どのようなことをお子さんと話しますか。 (3つまで)</p>	<p>献立について 好きな食べ物について 嫌いな食べ物について 給食の量について バランスの良い食事の仕方について 手洗いや正しい食事のマナーについて 自然の恵みや生産者等への感謝の気持ちについて 食文化や食糧の生産・流通・消費について</p>

給食への期待		その他 ()
	22 給食を通じてお子さんに学んでほしいことを選んでください。	食事のマナー 食事の大切さ 食事の内容や栄養バランス 食に関する感謝の気持ち 伝統的な食文化や郷土料理 食材の種類や旬 地産地消 献立や調理法 その他 ()
	23 今後、市や学校の取組の中で、特に力を入れてほしいことはどのようなことですか。(3つまで)	食材の安全確保や衛生管理 献立の多様性や味付け 食物アレルギー対応の充実 給食を通じた食育の充実 地産地消の推進 有機農産物の活用 食材の産地・安全性等の情報提供 試食会など保護者が学校給食を知る機会の充実 今のままが良い その他 ()

アンケート内容説明資料

1 市内産食材の目標設定値について

市内産食材の拡充に伴う取組等を検討し、市内産割合の具体的な目標値を定め、地産地消の推進を図る。

(国や県の目標値)

国：第3次食育推進基本計画では地場産物を使用する割合（食材数ベース）を令和2年度までに30%以上とすることを目指していた。しかし、令和3年からの第4次の計画において、食材数ベースから金額ベースに見直しされ、その割合を現状値（令和元年度）から維持・向上した都道府県の割合を90%以上する目標値に変更された。

県：第3次食育推進計画において、県産使用割合（食材ベース）を令和3年までに35%以上とすることを目標としていたが、令和4年度からは数値目標は無くなった。

また、農林水産部として学校給食県産食材供給拡大事業の成果指標として、令和6年度までに県産使用割合（食材ベース）35%以上としている。

(三木市の年度別地元農産物使用割合)

学校給食では、地産地消を推進していることから、市内産食材の拡充に取り組んでいる。「三木市産たっぷり献立」等、これまでの取組により市内産割合（重量ベース）は、概ね年々増加している。

(単位：%)

	市内産割合 合（重量 ベース）	市内産割 合（食材ベ ース）	市内産割合 （金額ベ ース）	県産割合 （食材ベ ース）
平成30年度	20.9	17.5	17.6	34.2
令和元年度	20.7	19.6	24.5	30.9
令和2年度	26.6	25.0	29.1	33.3
令和3年度	24.8	20.7	29.3	37.9
令和4年度	27.9	25.5	32.9	40.8

*重量ベース：年間の野菜重量から算出

食材ベース：6月・11月の各1週間の食材の品目により
算出（県基本調査より）

金額ベース：年間の野菜購入金額から算出

2 有機農産物の活用について

市場に出回る野菜、市内産の野菜は、生産団体が残留農薬検査を実施し、基準を満たした食材を使用し、食の安全性は現在も確保できている。

そこで、SDGs 達成に向けた環境教育として持続可能な農業を学ぶために有機農産物の活用を検討したいと考える。

環境教育として有機農産物を学校給食にどのように取り入れていくのかについて検討する。

(市内での有機 J A S 認定状況)

市内で栽培された有機農産物を使用する場合、地産地消差額調整費で対応できるため、保護者負担が増加することなく有機農産物を取り入れることができる。

- ・市内認定団体：イオンアグリ（口吉川町里脇）
- ・栽培品目：キャベツ・チンゲン菜・ブロッコリー・レタス・ほうれん草・小松菜
- ・環境教育として、農場見学（体験）も可能
- ・学期に「一回」品目程度であれば、イオンアグリからの調達が可能である。